

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 公園スタジアム課
担当名: 総務・公園管理担当

内線: 5400

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
	B14	競技施設等整備費		一般会計	土木費	都市計画費	公園費	公園等施設整備費			
事業期間	平成 4年度～	根拠法令	都市計画法、都市公園法	宣言項目	04	地域をつなぐ社会基盤の整備					
				分野施策	061350	スポーツの振興					
1 事業概要	公正な競技の実施と円滑な大会運営を図るために必要な施設の整備や改築・更新等を行う。また、観客が安全かつ快適に競技観戦ができるよう施設の充実を図る。			5 事業説明							
(1) 事務費	△ 6,067千円 経費節減による不用額の減額			(1) 事業内容							
				ア 大宮公園外3公園で、競技の運営に必要な競技施設の整備や改修等を行う。 イ 埼玉県庁舎・公の施設の施設マネジメント方針に定める中長期修繕計画に基づき、公園施設の長寿命化を図る。							
2 事業主体及び負担区分	県 (10/10)			(2) 事業計画							
				ア 公正な競技の実施と観客が安全かつ快適に競技観戦できるような施設の充実を図る。 イ 公園施設中長期修繕計画に基づき計画的な修繕を行う。							
3 地方財政措置の状況	一般単独事業債 (充当率75%以内)			(3) 事業効果							
				ア 施設や設備の充実により円滑な競技の運営が可能となる。 主催者の信頼の獲得により新たな大会の誘致など利用者の増大が期待できる。 イ 公園施設の長寿命化を図ることができる。							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	7,600千円 (9,500千円×0.8人)			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 利用者や各競技団体と連携して、公正な競技の実施を図る。							
(5) 補正予算の概要		ア 経費節減による不用額の減額 △ 6,067千円									
		財 源 内 訳									
予算額		県 債						一般財源			
決定額	△6,067	△6,000						△67	1,060,124		
現計額	1,066,191	1,038,000						28,191			